

編集後記

大学院博士後期課程の中間発表の要旨を本号より本誌に掲載することとなった。本学において博士後期課程が設置されたのは平成 16 年（2004 年）であるが、これまでに 14 名に博士（理工学）号が授与された。本号所載の要旨はそれに続くであろう在籍者が平成 22 年および 23 年に行った発表に関するものである。

本学大学院において博士後期課程に在学するものについては、年一度の中間発表と要旨の公表が義務付けられている。これまでは「千歳科学技術大学年報」がその役割を担ってきた。ただ、年報は大学の経営、教学の現状、研究活動のすべてを網羅するものであり、年々ページ数も増加傾向にあることから、より学術色の濃いものは紀要発行に伴い移管してはどうかという提案があり、協議の結果受け入れることとなったわけである。

ただし、お分かりのように大学院全体の研究領域はフォトニクス研究所の守備範囲より広がっている。特に e ラーニングをはじめとする教育情報関連はフォトニクス分野の研究者にとってはなじみの薄いものであるかも知れないが、逆に記事の掲載を一つの機会ととらえて協力・融合の一助になればと考えている。

なお、本号巻頭言として、日立製作所、光協会、最後は本学において、長く光科学分野で活躍されてきた石田宏司教授にご寄稿いただいた。併せて感謝の意を表します。
(YK 生)

編集委員

小林 壮一（委員長）
川辺 豊（幹事）
カートハウス オラフ
唐澤 直樹
長谷川 誠
高杉 雅史

編集庶務担当

柏倉 喜美子

千歳科学技術大学 フォトニクス研究所紀要 第 2 巻 第 1 号

平成 24 年 1 月 10 日発行 通巻 2 号

編集 フォトニクス研究所紀要編集委員会
発行者 千歳科学技術大学
〒066-8655 北海道千歳市美々758-65
電 話 0123-27-6003